**Web基礎演習** 第5回　ノート

**１．CSS : Cascading Style Sheets　の基本**

1-1. **CSSとは**

・CSSとは（①　Webページのスタイル指定するための言語　） or この言語で書かれた文書ファイル

・スタイルとは各要素の色や大きさ、配置などの**装飾のこと**。CSSを使えばこれらを変化させられる

・シーエスエス、あるいは単純に（②　スタイルシートと呼ばれる　）と呼ばれることが多い

1-2. **CSSを適用する３つの方法**

・CSSを適用する方法には、以下の3種類がある。

　１）（③タグにstyle属性を追加する　）する。 ⇒ **その要素にだけ適用**

　２）HTML文書の（④ **head内にstyleタグを書く**　） ⇒ **HTML文書単位で適用**

　３）手順1.（⑤　CSSだけの別ファイル(.css)を作る　）

手順2.（⑥　head内でlinkタグを使って読み込む　）

⇒ **どのHTML文書にも読み込める（装飾を使いまわせる）**

1-3. **特定の要素にだけ適用するCSS：タグにstyle属性を追加**

　　【書式】 <タグ style=”プロパティ：値；” > 内容 </タグ名>

　　【pタグに赤文字指定を適用する例】 <p style="color:red;"> あいうえお </p>

　　【複数のプロパティを適用する例】 <p style="color:red; font-weight:bold;"> あいうえお </p>

1-4. **HTML文書単位で適用するCSS：head内にstyleタグ**

　　　【書式(headタグ内部に書く)】

< **style** >

|  |
| --- |
| * セレクタ{   CSS言語の基本形式  プロパティ：値；  } |

< **/style**>

**\*\*セレクタ：　スタイルの適用先　,プロパティ：　設定する項目名　,値：　設定値　\*\***

　　　【pタグに赤文字指定を適用する例】 【pタグに**複数**のスタイルを適用する例】

<style> <style>

p { p{

color:red; color:red;

} font-weight:bold;

</style> }

</style>

1-5. **別ファイルのCSSを用意して適用する：cssファイル作成⇒head内にlinkタグ**

　　　a.【.cssファイル内の記述】

1-4.の**CSS言語の基本形式**のかたちで書く

　　　b.【書式：HTML文書のheadタグ内でのCSSファイルの読み込み】

<link rel="stylesheet" type="text/css" href="cssファイルの場所と名前">

　　　【style.cssを読み込む例】

<link rel="stylesheet" type="text/css" href="css/enshu3.css">